

2022年
1月

市民公募委員サロンだより

資料 3

令和3年度第2回市民公募委員サロンを開催しました！

開催 目的

- ・各会議で市民公募委員の積極的な発言が増え、市政への参加意欲が一層高まるよう市民公募委員が自身の役割を学ぶとともに、様々な委員と交流して意見交換を行う。
- ・市民参加推進フォーラム委員が、他の附属機関等の公募委員の実情を理解する。

対象

京都市の附属機関等で市民公募委員として就任している皆様

日時

令和4年1月14日（金） 18:45～20:30

場所

職員会館かもがわ 2階 大会議室、オンライン会議システム「Zoom」

内容

- 18:45 開会、趣旨説明
19:00 チェックイン（自己紹介、期待や話したいこと）
19:10 インプットスピーチ（フォーラム委員からの話題提供）
19:30 少人数グループでの意見交換 1
19:50 少人数グループでの意見交換 2
20:10 全体共有、チェックアウト、閉会

参加者

22名

- ・市民公募委員 13名
- ・市民参加推進フォーラム委員 5名
- ・市民参加推進フォーラム事務局 4名

※ 市民参加推進フォーラム：京都市の市民参加を推進する附属機関



フォーラムの市民公募委員によるインプットスピーチ（話題提供）

～先輩市民公募委員の体験談インタビューを「共感の葉っぱ」にまとめました！～



最初は、市民公募委員って何を話したらいいのかわかりませんでした。貢献できているかもわかりませんでした・・・。

新型コロナの影響で、審議会がオンライン形式やハイブリッド形式になりましたが、オンラインの方が参加しやすいときもあります。審議会の良さや楽しさをシェアしたいです！

意見 交換

少人数のグループに分かれて、自身が共感した葉っぱについての気持ちの共有や
公募委員の役割など、活発に意見交換していただきました！



オンライン参加者のグループも
活発な意見交換になりました！

「市民公募委員サロン」アンケート結果

参加して良かった点

- ・市民公募委員のみなさんの気持ちが聞けたのは、とても参考になりました。
- ・自分は参加者の中で若い方でしたが、皆様に対等に話していただけて嬉しく思いました。
- ・色々話を聞けて不安が無くなりました。

改善した方がよい点

- ・時間が少なく、聞きたい点が多かったです。
- ・参加者同士のプロフィール（自己紹介も含めて）が把握しにくく、せっかくのチャンスではありますが、その場限りの交流で継続した交流でないのが残念です。

参加後の心境の変化や抱負

- ・参加者全員がとても意欲的で刺激を受けました。自分もしっかりと意見を述べ、わからない事はしっかりと聞いて、今後も頑張って活動していきたいです。
- ・大学生など、たいへん若い方が公募委員として活躍されていることが驚きでもあり、新鮮でもありました。若い方のフレキシブルな考え方や行動力を学びたいと思いました。
- ・市民公募委員に選ばれたからには、自分の気持ちや思いがしっかりと伝えることができるよう頑張りたいです。